

〔変更内容〕

★項目名の前に通し番号をつけました。以下変更内容についても通し番号付の項目名を使用します。

★入力項目を追加しました。

追加項目： 【19. Assisted hatching】

設置場所： 【18. 凍結胚・卵数】の下に追加

選択肢： 「1 施行」 「2 非施行」

★【1.患者識別 No.】には貴施設の患者識別番号のみ入力してください。

※末尾に入力していた自治体名は【2. 特定不妊治療費助成制度の利用】の項目に入力欄(手入力ではなく、自治体名を選択する方法)を設けました。

★【2. 特定不妊治療費助成制度の利用】の入力方法が変更になりました。

追加項目： 選択肢「1 利用」の後に制度を利用した自治体を入力

※自治体名を選択するようになっています。

例えば自治体が「札幌市」の場合は<0101 北海道札幌市>を選択、

自治体が札幌市、旭川市、函館市以外の場合は<0100 北海道>を選択

します。《別紙の自治体一覧表をご確認ください》

設置場所： 【1. 患者識別 No.】の下に移動

選択肢： 「1 利用」 「2 利用せず」 「3 保留」

※「3 保留」を選択した場合、利用の有無が判定後、「1 利用」or「2 利用せず」を選択し直してください。

★【6.採卵法】の選択肢の名称が変更になりました。

変更項目： 選択肢「1 採卵に至らず」 ⇒ 「1 採卵(融解)に至らず」

★【22.妊娠の有無】に選択肢「3 妊娠保留」を追加しました。

選択肢： 「1 なし」 「2 臨床妊娠(GS(+))以上)」 「3 妊娠保留」

※「3 妊娠保留」は、妊娠の判定が未確認の場合に選択してください。

妊娠の有無が判定後、「1 なし」or「2 臨床妊娠」を選択し直してください。

★【22.妊娠の有無】が「1 なし」 or 「3 妊娠保留」の場合は「妊娠から出産後まで」の画面にアクセスできないようになりました。

※「治療から妊娠まで」の画面で【22.妊娠の有無】を「2 臨床妊娠」に選択し直してから「妊娠から出産後まで」の項目について入力してください。

★【23.GSの数】【24.確認された胎児数】【25.妊娠の転帰】に clear ボタンを設置しました。

★【25.妊娠の転帰】の選択肢の名称が変更になりました。

変更項目： 選択肢「2 子宮外妊娠」 ⇒ 「2 異所性妊娠」

選択肢「3 内外同時妊娠」 ⇒ 「3 異正所同時妊娠」

★【26.出産児数】は【25.妊娠の転帰】で「5 生産」 or 「6 死産」を選択した場合にしか入力できないようになりました。

★登録データ検索(結果)画面に並び替え機能がつかしました。

※「症例登録番号」「患者識別 No.」順にデータを並び替えることができます。

★更新完了画面に『検索結果画面に戻る』ボタンを設置しました。

※複数のデータを修正する場合、検索結果表示画面に戻れるようになりました。